

「保育の計画性」についての検証結果及び改善策

- ・安全や衛生に心掛けた環境構成について、もう少し具体的な項目を設け、きちんとできているかチェックできるようにした方がよい。
- ・互いの保育を見せ合う場をもっと作り、評価・反省をより客観的に行えるようにしていく。

「保育の在り方、幼児への対応」についての検証結果及び改善策

- ・年度始め、様々な文献から、年齢の発達課題等について押さえているが、月の反省や次月の計画を立てる際にもきちんと押さえていきたい。

「教師としての資質や能力・良識・適性」についての検証結果及び改善策

- ・会議や打ち合わせを行う時の時間厳守を一人ひとりもっと心掛けていく。
- ・仕事の手順や効率について、もっと問題意識を持ちながら仕事を進め、少しでも早く退勤できるようにする。（単純作業をどれくらい短時間にすませられるか、職員同士のチームワークや指導し合うことができているか等）

「保護者への対応」についての検証結果及び改善策

- ・長期欠席や入院等の場合について、園長・主任へ報告するとともに、どのように対応するか相談することを忘れない。
- ・保護者には園生活の様子が見えないため、クラスだよりはもちろん、必要に応じて個別に園の様子を知らせることを心掛け、それによって信頼関係を結んでいく。

「地域の自然や社会とのかかわり」についての検証結果及び改善策

- ・小学校との連携について、年長児経験者以外の職員には理解しにくい幼小連絡会の内容や参観会での様子について、参加した職員が全体の職員に知らせる場、時間を持つとともに、現在行っている保育内容が小学校以降にきちんとつながっていき、子どもの力となっているのかという点をいつも頭に置いておく。

「研修と研究」についての検証結果及び改善策

園内研修では積極的に発言しやすくする。
その日のテーマをはっきりさせることで、主任や園長だけでなく、互いにアドバイスや質問をし合えるよう、年齢の近い先輩職員が心掛けていく。

「外部アンケート」からの検証結果及び改善策